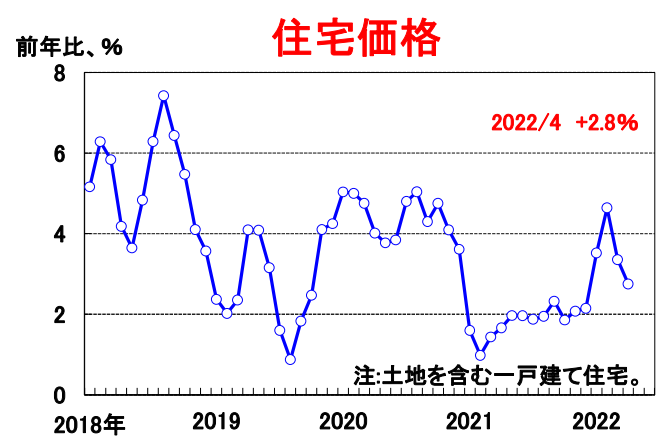
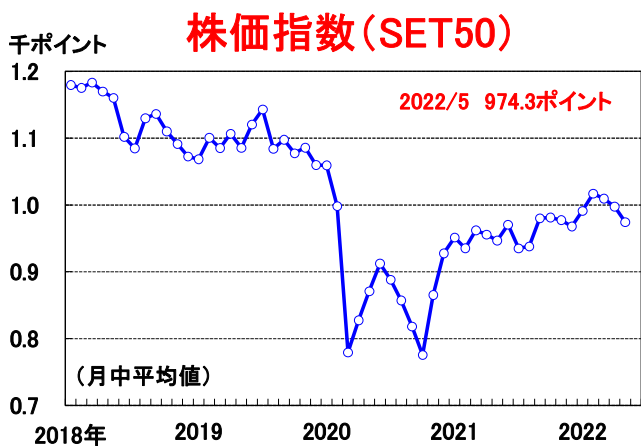
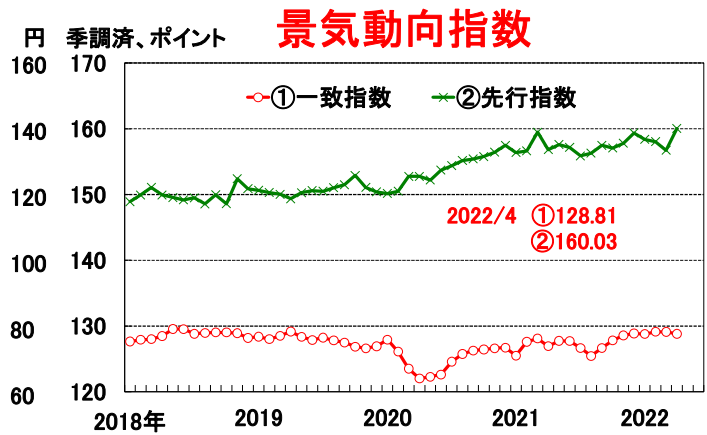
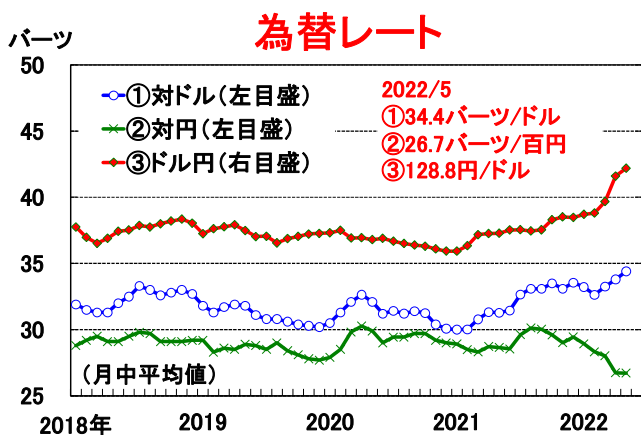
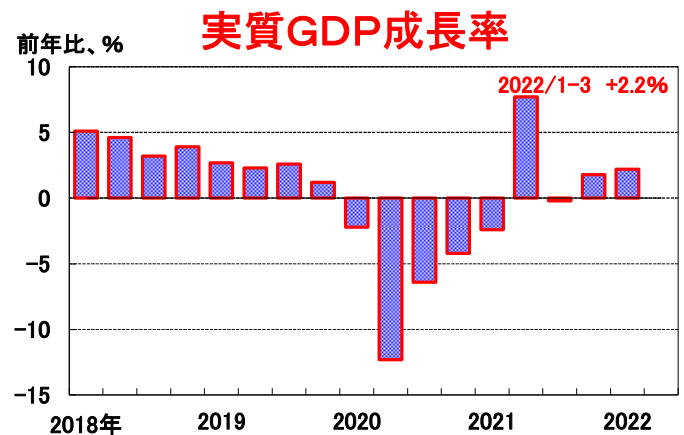
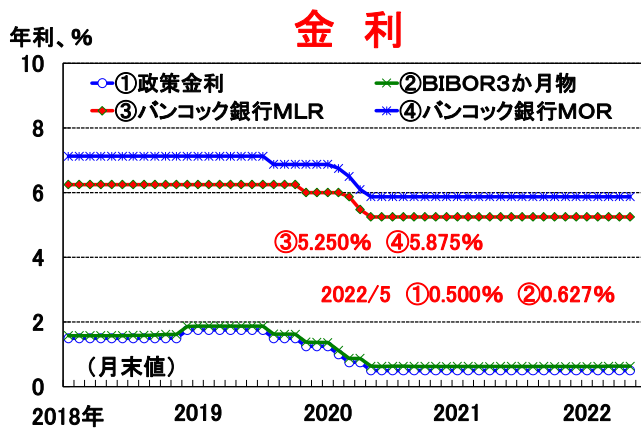
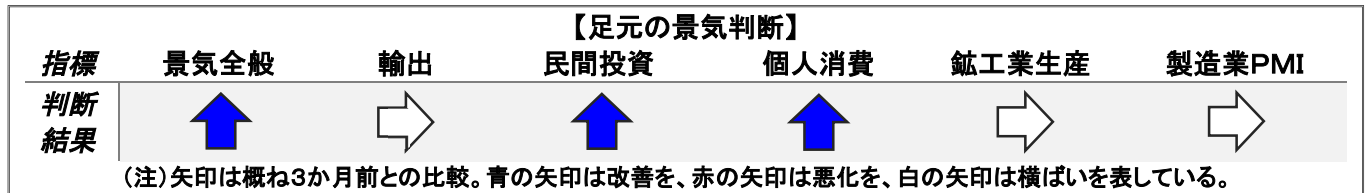


グラフで見るタイ経済 2022年6月号(No. 156)

2022年1～3月期のタイの実質GDP(国内総生産)は前年比+2.2%と成長率が前期(同+1.8%)を若干上回った。また、直近の月次指標をみても、タイ経済には持ち直しの動きがみられる。4月の個人消費指数は140.8と過去最高水準を記録した。タイ政府によるコロナ感染防止策の緩和や景気対策の実施が奏功したとみられる。また同月は民間投資指数も2か月連続の上昇となり、回復基調を維持した。もっとも、足元でインフレ圧力が一段と強まっており、先行きには不安が残る。5月の消費者物価指数は前年比+7.1%と上昇ペースが大幅に加速した。

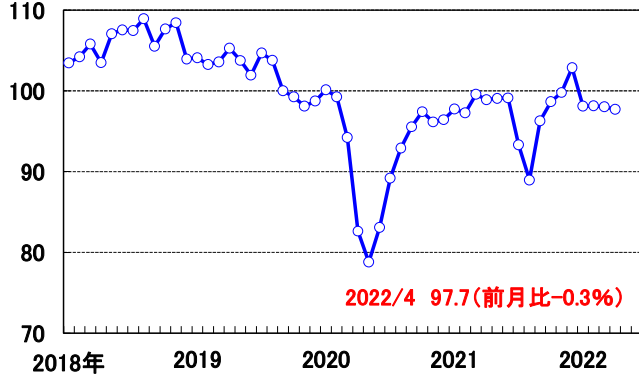


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

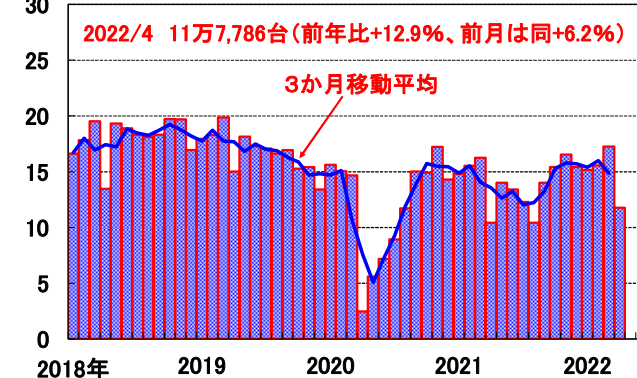
季調済
2016年=100

工業生産指数



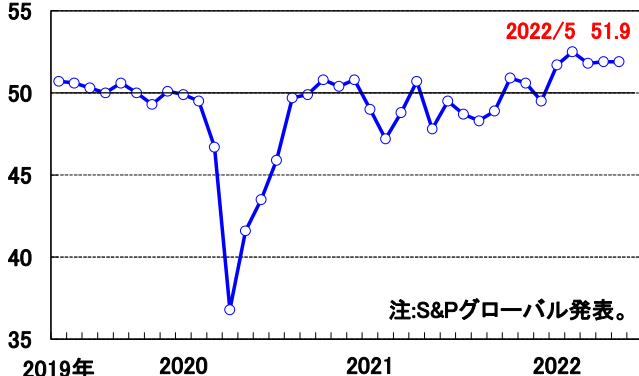
万台

自動車生産台数



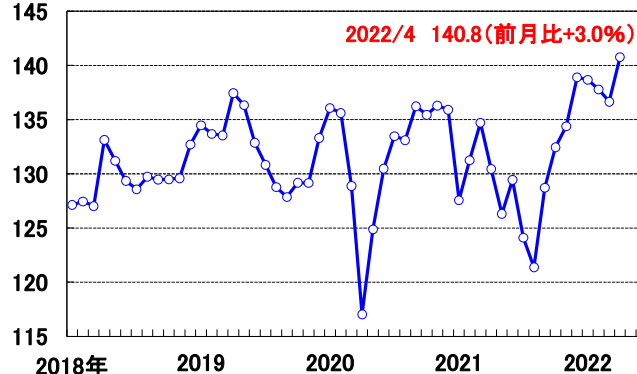
季調済
中立水準=50

製造業PMI



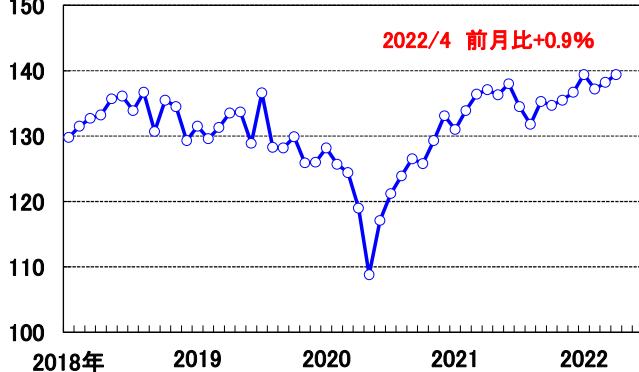
季調済
2010年=100

個人消費指数



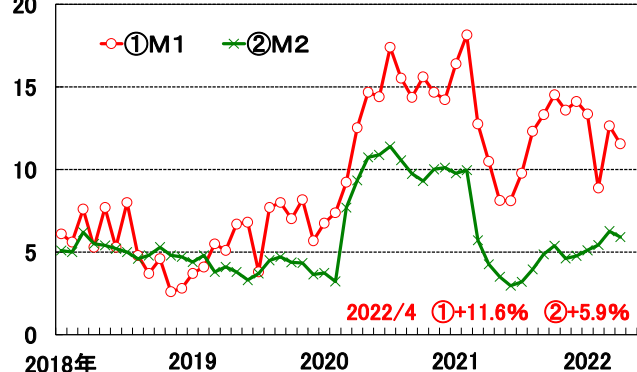
季調済
2010年=100

民間投資指数



前年比、%

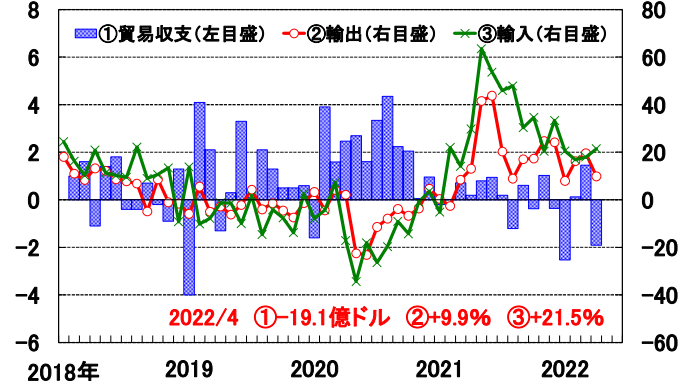
マネーサプライ



10億ドル

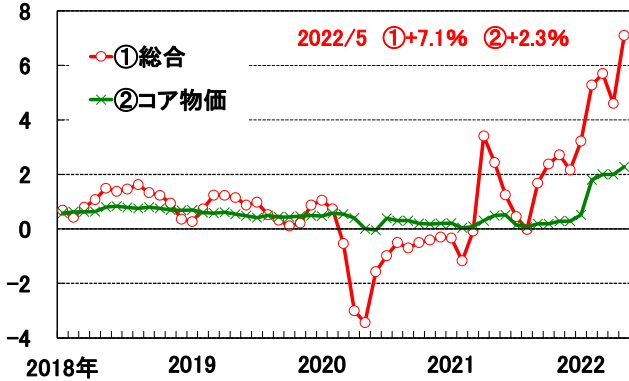
貿易収支

前年比、%



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (F T I)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。